



2023年8月4日

各 位

会 社 名 株式会社守谷商会
 代表者名 代表取締役社長 吉澤浩一郎
 (コード番号 1798 東証スタンダード市場)
 問合せ先 管理本部経理部長 西澤 治
 (電話 026-226-0111)

2024年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2023年8月4日付で開示しました「販売用不動産の売却に関するお知らせ」等を踏まえ、2023年5月12日付の「2023年3月期決算短信」において公表しました2024年3月期の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 37,000	百万円 850	百万円 850	百万円 600	273円93銭
今回修正予想(B)	39,500	1,450	1,460	1,030	470円25銭
増減額(B-A)	2,500	600	610	430	
増減率(%)	6.8	70.6	71.8	71.7	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	38,975	1,201	1,299	900	410円69銭

2024年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 36,000	百万円 800	百万円 550	251円11銭
今回修正予想(B)	37,500	1,400	1,000	456円56銭
増減額(B-A)	1,500	600	450	
増減率(%)	4.2	75.0	81.8	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	36,610	1,209	850	387円94銭

(2) 修正理由

(連結業績予想)

- ①売上高につきましては、販売用不動産の売却額が兼業事業売上高に計上されることを主因に前回予想を上回る見込みです。
- ②損益面につきましては、販売用不動産の売却益(売却に伴う諸費用を除く)が兼業事業総利益に計上されること、円安・ウクライナ紛争等を受けた建設資材価格の高止まりや人件費の上昇等が収益の下押し要因となる状況下にはあるものの、引き続き原価・工程管理及び経費削減等の徹底を図ることにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がともに前回予想を上回る見込みです。

(個別業績予想)

- ①連結業績予想の修正に伴い個別業績予想についても修正いたします。

以 上